



止めましょう！
テロも戦争も

日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2015.5.28.No.1314.
ご相談はお気軽に
TEL とも 3905-0970
FAX さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)



2015/05/23
●5/30(土)2時は、中止し、変更し、1時~2時 日本共産党北区議員団

仏の嘆き願ひ
昭和二十年四月私くし事阿弥陀寺
大仏、金属供出として召集され
戦争に行かされる事となりました。
不殺生戒が仏の教え、殺すな生かせ、
生かせ殺すなど説いている私が
なんと情けなや。
戦争はいけません。暴力はいけません。
九条を守り、戦争も暴力もない
仲良く平和な世界を作りましょう。

阿弥陀寺大仏より

＜全津若松市の阿弥陀寺ぞ＞
「戦争の善悪の区別がつかない首相に
戦争法案提出の資格なし」
日本共産党 志位 和夫 委員長

26日、憲法違反の「戦争法案」が
衆院で審議入り NHK、放映せず

- 日本のゆくえ、日本という、国の形を変えてしまう大問題だというのに、衆議院本会議質疑の様子を、テレビでみることはできませんでした。
- インターネットでは、配信され、視聴しましたが、多くの国民にとっては、テレビです。おかしいですね、NHK。

5月31日@ 赤羽馬車東口の213はぞ
1時~2時 日本共産党北区議員団

「戦争法案は必ず廃案に！」街頭演説と署名
ご参加ください。

新しい北区議会の構成が決まりました。

5月26日の臨時本会議において、今年度の議会運営にかかわる正副議長や常任・特別委員会の正副委員長などが決まりました。下記参照ください。

- 議長 やまだ 加奈子(自民党) ●副議長 青木 博子(公明党)
 - 北区議会の委員会構成 (赤字は日本共産党北区議員団)
- ◎日本共産党は民主的な運営と改善を求めて闘争。

委員会名	企画総務	区民生活	健康福祉	文教	建設	議会運営
委員長	大島 実	近藤 光則	稲垣 浩	大畑 修	池田 博一	榎本 はじめ
副委員長	名取 ひであき	前田 ゆきお	宇都宮 章	本田 正則	永井 朋子	上川 晃
委員	山崎 たい子 八巻 直人 山崎 満 渡辺 かつひろ 土屋 さとし 花見 たかし	福島 宏紀 榎本 はじめ 小田切かずのぶ 赤江 なつ 福田 光一 吉岡 けいた	さがらとしこ 椿 くにじ 大沢 たかし 小野田 紀美 古田 しのぶ 佐藤 ありつね	野口 将人 小池 たくみ やまだ 加奈子 青木 博子 坂口 勝也 斉藤 りえ	野々山 研 戸枝 大幸 永沼 かつゆき 上川 晃 宮島 修 石川 小枝	本田 正則 山崎 たい子 八巻 直人 渡辺 かつひろ 大沢 たかし 名取 ひであき 稲垣 浩 近藤 光則 大畑 修

委員会名	地域開発特別委員会	防災対策特別委員会	十条まちづくり特別委員会			
委員長	赤江 なつ	福島 宏紀	椿 くにじ			
副委員長	大沢 たかし	古田 しのぶ	土屋 さとし			
委員	さがら としこ 野々山 研 永井 朋子 山崎 満 池田 博一 榎本 はじめ	青木 博子 上川 晃 近藤 光則 石川 小枝 吉岡 けいた	山崎 たい子 宇都宮 章 戸枝 大幸 やまだ 加奈子 小野田 紀美 名取 ひであき	宮島 修 坂口 勝也 花見 たかし 福田 光一 斉藤 りえ	本田 正則 八巻 直人 野口 将人 小池 たくみ 渡辺 かつひろ 前田 ゆきお	永沼 かつゆき 稲垣 浩 大島 実 小田切かずのぶ 大畑 修 佐藤 ありつね

非民主的な議会運営も

- 「筆談ホステス」から区議へ。新たな機器の導入は日本初...など、話題ですが、2つの大きな問題も起きています。
- ① 幹事長会から1人全派と排除
● 幹事長が協議する場から、47の/人全派が排除されました。これまではオウザーバー参加で、発言もできていました。

- ところが、自民、公明、民主が、3人以下の非交渉会派には、幹事長会への出席と認めないとしたのです。
- ② 常任委員会委員長ポストは、自公民の与党だけで独占
● 議員数は、自13、公10、共産9、民主区民4(民主3+無1)です。ところが、上の表のように、正副議長も監査もです。



運動会
アツク

▲晴天の5/23(土)上は、桐郷小学校。下は、赤羽台西小学校の組体操。

通学路の安全求め

●昨年、東京都に対策求めつけた。桐北小あと地。都庁は来春の夏完成予定。最高階は13階だから、まだまだ高きはね。



2015/05/19

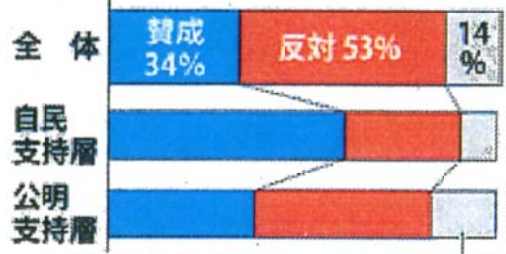
お願い

「戦争法案は廃案に」と求めて、国会請願を6/9(火)におこなっています。ぜひ署名にご協力下さい。

安保法案 反対53% (5/23 24 銅)
国会成立に反対も54%

<毎日新聞調査>

安保関連法案に賛成か反対か



<2015年5月24日のニュース> 無回答

戦争法案 真宗大谷派が反対

真宗大谷派(東本願寺)の里雄康意宗務総長は21日、安倍政権が今国会に提出した「安全保障関連法案」(戦争法案)に反対する談話を発表しました。教団が国家体制に追随し、戦争に積極的に協力してきた歴史に触れ、その過ちを深く懸念

「愚かな戦争行為を再び可能とする憲法解釈や新しい立法が、『積極平和主義』の言辞の下に、何ら躊躇(ちゅうちゅう)もなく進められようとしている」と警鐘を鳴らしています。

「日本国憲法の立憲の精神を蹂躪(じゅうりゅう)する行為を、絶対に認めるわけにはいかない」として、日本の代表者に、国、人種、民族、文化、宗教などの差異を超え、互いに尊重しあえる「真の平和」を武力ではなく、「積極的な対話によって実現すること」を世界の人々に強く提唱するよう求めています。



5月24日(日) 赤羽西口ひろば

2015.5.28. 「たのしみ」No.1314.

野中氏 死んでも死に切れぬ
古賀氏 恐ろしい国になった

自民元重鎮 首相を批判

「死んでも死に切れぬ」(野中広務・元官房長官)、「恐ろしい国になっている」(古賀誠・元自民党幹事長)。24日放送のTBS系「時事放談」で、自民党の重鎮だった野中、古賀両氏が、安倍首相の先の党首討論での発言や「戦争できる国」づくりに厳しい言葉を連ねました。

野中氏は、党首討論での戦争法案をめぐる首相の発言について「具体的に答えようとしていない、的はずして答弁していた」と評しました。日本共産党の志位和夫委員長との討論も「志位さんは

過去の戦争のいかに愚かであったかという責任を国民の前でお尋ねになりましたが、安倍総理は具体的に答えようとせず、しかもポツダム宣言すら読んだことのないような「発言だった」とし、「わずかでもあの戦争に参加したことのある経験のある私がああ姿を見ておって、死んでも死に切れぬ気持ち」だと声を振り絞りました。

古賀氏は「アメリカかいっしょに『後方支援』ということ地球の裏側までいけるようになる、極めて心配していたこと恐れていたことが党首討論の中でも一部出てきて、いよいよ特別委員

会で議論を深めていくことになり。恐ろしいことだ」と語りました。

古賀氏はまた、米垂直離着陸機オスプレイの東京・横田基地配備の動きについて「地域の住民の方々に何の説明もないし、理解も得ていないままに決められる。まさに権力で決定してしまう。恐ろしい国になっていく」と「恐ろしい」という言葉を繰り返しました。

番組の最後に野中氏は「現役国会議員にこれだけは言っておきたい」として、「歴史を真剣に勉強してもらい、古い人にもう一度耳を傾けていただきたい」と訴えました。